

第 1 4 次水道事業経営審議会の審議状況等一覧 No. 1

開催	出席委員	主な議題	概要・意見
第 1 回 令和4年10月27日 (2022年)	1 5 名	(1) 委嘱状交付 (2) 会長及び副会長の選出 (3) 水道事業経営審議会について (4) 水道事業の概要と今後の審議事項について	(概要) ・水道事業の現状と課題、すいすいビジョン2029の概要について説明 ・審議会の概要、これまでの審議経過や今後の審議内容について説明 (意見) ・耐用年数を目途に管路更新していると思うが、耐用年数を超過していない場合でも事故が発生した事例があることから、更新にコストが掛かることは理解できるものの、ペースアップすべき。 ・地下水利用専用水道について議論するに当たり、何が課題で吹田市としてどのように捉えているか。 ・広報用動画の内容を広く知ってもらうためにも、動画を見てもらえるような働き掛けが必要だと感じた。
第 2 回 令和5年3月17日 (2023年)	1 3 名	(1) すいすいビジョン2029に基づくアクションプランの評価について (2) 地下水等利用専用水道について (3) その他	(概要) ・アクションプランの実績と評価や令和 5 年度の計画について説明 ・地下水等利用専用水道の概要、本市の現状やこれまでの対応、今後の課題などについて説明 (意見) ・管路の更新については、予算の関係もあると思うが、年間どの程度の更新をする必要があるのか見極め、取り組んでほしい。 ・事業者が市の水道を選択するか、地下水利用を選択するかは、増増度だけではなく、近隣市との料金差も影響するため、その点にも留意すべき。 ・吹田市の浄水所で利用している地下水については、水位等のモニタリングをしていると思うが、持続可能な地下水利用に向けて、今後も適正に管理してほしい。

第 1 4 次水道事業経営審議会の審議状況等一覧 No. 2

開催	出席委員	主な議題	概要・意見
第 3 回 令和5年8月30日 (2023年)	1 3 名	(1) すいすいビジョン2029に基づく財政状況の振り返り (2) 地下水等利用専用水道について	(概要) ・すいすいビジョン2029に基づき、令和 2 年度から令和 4 年度までの財政状況について説明 ・地下水等利用専用水道に係る他市の取組事例の紹介や対応策を検討する際の目標設定について説明 (意見) ・「すいすいビジョン2029」を見直す際には、人口推計についても考慮してほしい。 ・市水に回帰した事業者にヒアリングをすることは、市水利用促進を目指す上で、ポイントになると思う。 ・地下水等利用専用水道への対応策を検討するに当たり、「減収にならないこと」を目標として掲げているため、具体的なシミュレーションが必要ではないか。 ・非常時には、地下水等利用専用水道設置者が普段よりも多くの市水を使用できるよう、市側がバックアップ体制を整えておくことに対する負担をどのように考えるのかという論点も重要である。
第 4 回 令和5年11月27日 (2023年)	1 3 名	第1部：施設整備事業の概要について 第2部：市内浄配水施設 視察	(概要) ・施設整備事業の概要説明 ・片山浄水所などの視察 (意見) ・意見なし
第 5 回 令和6年3月28日 (2024年)	1 6 名	(1) 地下水等利用専用水道について (2) 令和 6 年能登半島地震派遣報告について	(概要) ・地下水等利用専用水道への対応策に係るシミュレーション状況及び、その内容を踏まえた本市の考え方・方向性について説明 ・令和 6 年能登半島地震における応急給水・応急復旧活動の内容などを報告 (意見) ・地下水等利用専用水道設置者と協議する機会を設けることは、地下水利用が公共的な視点から見てどのような位置付けになるのかなどについて理解を深めてもらうことにつながるため、非常に大事だ。 ・非常時には普段よりも多くの市水を供給できるよう、市側がバックアップ体制を整えておくことに対する相応の負担について、地下水等利用専用水道設置者に、どう理解いただくかが今後協議を実施していく上で重要になるのではないか。 ・能登半島地震における被害の状況から、水道施設や管路の耐震化を進める必要性、その根拠となるデータを吹田市でも整理してほしいと思った。